

比表面積・細孔分布測定装置

Surface Area & Pore Size Distribution Measuring System

概要

窒素ガス吸着法で試料の比表面積・細孔分布を測定する解析手法は比表面積はBET法、細孔分布はBJH法を用いる

得られる情報

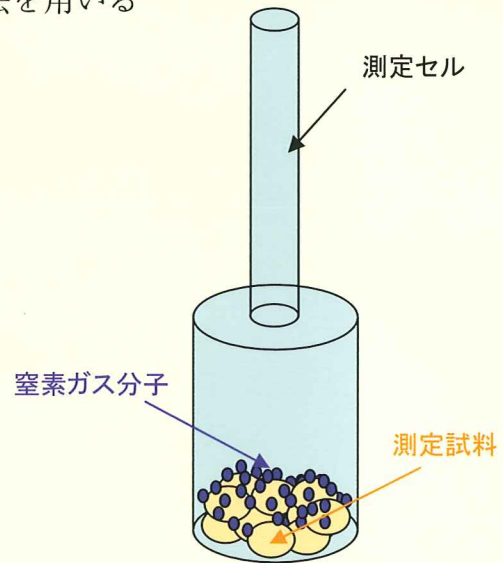
- 多孔性物質等の比表面積、細孔分布
- ※ 比表面積：単位重量当りの表面積

測定範囲

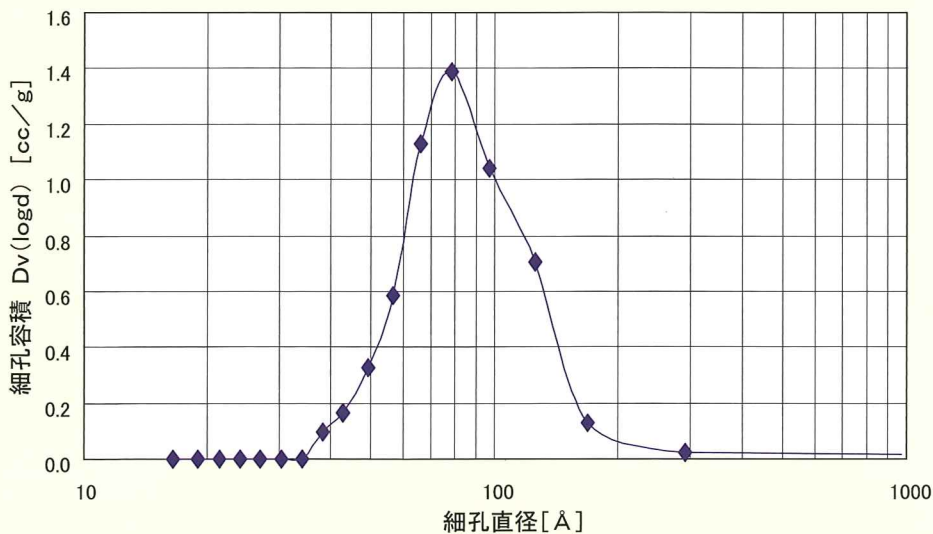
測定雰囲気：窒素ガス
 細孔範囲：20～500 [Å] (メソ細孔)
 測定感度：全表面積 1 [m²] 以上
 ※ 全表面積 = 比表面積 × 試料重量

- ※ 次のような試料は測定できません
- ・ 液体・液状成分を有するもの
- ・ 表面積が測定感度以下のもの
- ・ 腐食性成分を有するもの、人体有害成分を有するもの

測定概略図



測定例 シリカアルミナの細孔分布(BJH解析による細孔分布グラフ)



BJH解析による結果、このシリカアルミナの細孔分布は、約80Åをピークとした40～150Åであることがわかる

株式会社 三井化学分析センター

<http://www.mcanac.co.jp>

営業部 ☎ 03-5524-3851